

事業区分	継続	事業名	奈良県広域消防組合負担金事業											
所管課	危機管理課		(総務部)											
			宇陀市一般会計予算											
事業の目的	消防は国民の生命、身体及び財産を火災から保護するとともに、火災、風水害または地震等の災害を防除し、及びこれらの災害が起因の被害の軽減を任務としている。 奈良県広域消防組合は、平成26年4月に県内の各市町村が抱える課題を克服するため37市町村が構成する消防組合として設立し、組織体制の充実強化や財政基盤など様々なスケールメリットを実現し、安心安全なまちづくりの一躍を担っている。			区分	No.	区分名								
				款	8	消防費								
				項	1	消防費								
				目	1	常備消防費								
事業	1	常備消防費												
根拠条例等	奈良県広域消防組合同規約第15条及び16条													
総合計画	基本計画 2-4-2 防災・消防体制の確立													
R3年度事業の概要	奈良県広域消防組合 宇陀消防署の主な事業 □車両購入 高規格救急車更新 28,500千円 □資機材購入 空気呼吸器 1,516千円 AED 726千円 (単位 千円)			財源の内訳 (単位：千円)										
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>市町村名</th> <th>比率</th> <th>当初分担金</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>宇陀市</td> <td>85.73%</td> <td>929,769</td> </tr> <tr> <td>曾爾村</td> <td>6.83%</td> <td>74,105</td> </tr> <tr> <td>御杖村</td> <td>7.44%</td> <td>80,711</td> </tr> </tbody> </table>	市町村名	比率	当初分担金	宇陀市	85.73%	929,769	曾爾村	6.83%	74,105	御杖村	7.44%	80,711	分担金負担金
市町村名	比率	当初分担金												
宇陀市	85.73%	929,769												
曾爾村	6.83%	74,105												
御杖村	7.44%	80,711												
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	宇陀消防署に配備されている救急車は、広域化後の出勤件数及び走行距離の増加と老朽化により、更新時期を迎えていることから、救急体制の充実強化を図るため更新する。また、空気呼吸器についても老朽化に伴い新たに広域消防で統一された機器により順次更新し、火災現場での安全と迅速な消火活動を確保する。			使用料手数料										
				国費										
				県費										
				市債										
				その他										
				一般財源	929,769									
				R3予算額	929,769									
R2 当初予算額	940,446													
R2 現計予算額	940,446													
増減額	▲ 10,677													
事業のコスト	令和元年度(実績)	令和2年度(見込)	特定財源の状況											
決算額又は決算見込額 (千円)	940,463	940,446												
従事職員数【人工】	0.01	0.01												
人件費 (人工×8,000千円)	80	80												
総事業費：人件費含む (千円)	940,543	940,526												
活動指標名	市民一人当たり													
活動指標の算式	—													
活動指標の実績(見込)	30,226	単位 人	29,571	単位 人	備考									
単位当たりコスト (円)	31,117		31,806											
<予算案重点事業> 【重点事業】 2.暮らしやすいまち 4.災害に備えた安全・安心な暮らしの実現														

事業区分	継続	事業名	消防団員報酬・出勤・ポンプ整備手当					
所管課	危機管理課		(総務部)					
事業の目的	消防団の充実強化を図り、地域の防災力を向上させ、安全で安心な地域づくりを推進する。				宇陀市一般会計予算			
					区分	No.	区分名	
					款	8	消防費	
					項	1	消防費	
目	2	非常備消防費						
事業	1	本庁非常備消防費						
根拠条例等	宇陀市消防団条例							
総合計画	基本計画 2-4-2 防災・消防体制の確立							
R3年度事業の概要	宇陀市消防団における団員の福利厚生並びに車両やポンプ等の資機材維持保全に充てる。				財源の内訳 (単位：千円)			
	(単位：千円)				分担金 負担金			
	科目	予算額	主な内容		使用料 手数料			
	報酬	26,524	団員報酬		国 費			
		3,472	出勤手当		県 費			
		1,600	ポンプ手当		市 債			
	合 計	31,596			その他			
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	消防団活動の強化充実のため、適正な福利厚生並びに安全装備品の充実や資機材の更新による活動環境の整備を行い、組織強化を図ることで地域防災対応力向上に寄与する。				一般財源	31,596		
					R3予算額	31,596		
					R2 当初予算額	33,211		
					R2 現計予算額	33,211		
					増減額	▲ 1,615		
事業のコスト	令和元年度(実績)	令和2年度(見込)		特定財源の状況				
決算額又は決算見込額 (千円)	32,293	33,211						
従事職員数【人工】	1.50	1.50						
人件費 (人工×8,000千円)	12,000	12,000						
総事業費：人件費含む (千円)	44,293	45,211						
活動指標名	団員数							
活動指標の算式	—							
活動指標の実績(見込)	932	単位	人	899	単位	人		
単位当たりコスト (円)	47,525		50,290		備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 2.暮らしやすいまち 4.災害に備えた安全・安心な暮らしの実現		

事業区分	継続	事業名	女性消防団員活動育成事業											
所管課	危機管理課		(総務部)											
事業の目的 地域の高齢者や子どもの防火・防災意識を高めるために、宇陀市消防団女性部の活動を支援し、きめ細やかな広報・啓発活動を推進し、災害に強いまちを目指す。			宇陀市一般会計予算											
			区分	No.	区分名									
			款	8	消防費									
			項	1	消防費									
			目	2	非常備消防費									
事業	1	本庁非常備消防費												
根拠条例等	宇陀市消防団条例													
総合計画	基本計画 2-4-2 防災・消防体制の確立													
R3年度事業の概要	宇陀市消防団女性部が活発に広報・啓発活動を行えるよう、その活動に必要な被服等を購入する。また、女性消防団員活性化大会へ参加する。 (単位：千円)			財源の内訳 (単位：千円)										
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>予算額</th> <th>主な内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>旅費</td> <td>103</td> <td>女性消防団活性化大会旅費</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>230</td> <td>制服(新入団員用)</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>333</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	科目	予算額	主な内容	旅費	103	女性消防団活性化大会旅費	需用費	230	制服(新入団員用)	合計	333		分担金 負担金
科目	予算額	主な内容												
旅費	103	女性消防団活性化大会旅費												
需用費	230	制服(新入団員用)												
合計	333													
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	女性団員は団長直轄の団本部に所属。管轄は宇陀市全域を対象に、女性の視点を活かした広報・啓発活動を様々な機会を通して行い、市民の防火・防災意識を高める。 【活動内容】 ①火災予防、地域防災に関する広報、啓発活動 ②応急手当の普及活動 ③消防団や関係機関が行う主要行事への参加 ④災害時の後方支援			使用料 手数料										
				国費										
				県費										
				市債										
				その他										
				一般財源	333									
				R3予算額	333									
				R2 当初予算額	258									
R2 現計予算額	258													
増減額	75													
事業のコスト	令和元年度(実績)	令和2年度(見込)		特定財源の状況										
決算額又は決算見込額 (千円)	660	258												
従事職員数【人工】	0.05	0.05												
人件費 (人工×8,000千円)	400	400												
総事業費：人件費含む (千円)	1,060	658												
活動指標名	団員数													
活動指標の算式	—													
活動指標の実績(見込)	19	単位	人	24	単位	人								
単位当たりコスト (円)	55,789		27,417		備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 2.暮らしやすいまち 4.災害に備えた安全・安心な暮らしの実現								

事業区分	継続	事業名	消防団員装備充実事業						
所管課	危機管理課	(総務部)	宇陀市一般会計予算						
事業の目的	災害現場や風水害等の災害での活動時の安全を確保するため、消防団の装備の基準等に基づき計画的に安全装備の充実を図る。			区分	No.	区分名			
				款	8	消防費			
				項	1	消防費			
				目	2	非常備消防費			
事業	1	本庁非常備消防費							
根拠条例等	宇陀市消防団条例								
総合計画	基本計画 2-4-2 防災・消防体制の確立								
R3年度事業の概要	全消防団員を対象とし、安全装備品を配備する。			財源の内訳 (単位：千円)					
	<p>(単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>品目</th> <th>予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ヘッドライト</td> <td>4,271</td> </tr> </tbody> </table>			品目	予算額	ヘッドライト	4,271	分担金 負担金	
品目	予算額								
ヘッドライト	4,271								
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	安全装備品を配備することで、消防団員の安全性と行動性を高める。			使用料 手数料					
				国費					
				県費					
				市債					
				その他		4,271			
				一般財源					
				R3予算額		4,271			
				R2 当初予算額		2,338			
R2 現計予算額		2,338							
増減額		1,933							
事業のコスト		令和元年度(実績)	令和2年度(見込)		特定財源の状況				
決算額又は決算見込額 (千円)	439	2,338		雑入(安全装備品整備等助成金) 259千円					
従事職員数【人工】	0.10	0.10		ふるさと応援基金繰入金 4,012千円					
人件費 (人工×8,000千円)	800	800							
総事業費：人件費含む (千円)	1,239	3,138							
活動指標名	配備数								
活動指標の算式	—								
活動指標の実績(見込)	140	単位	個	220	単位	個			
単位当たりコスト (円)	8,850		14,264						
備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 2.暮らしやすいまち 4.災害に備えた安全・安心な暮らしの実現								

事業区分	継続	事業名	防災情報等配信事業（安全・安心メール/FAXサービス）																															
所管課	危機管理課		(総務部)																															
<b>事業の目的</b> 携帯電話やパソコンのメール機能を利用して、市からの防災・防犯情報をいち早く市民に伝達し、市民の安全・安心を確保する。また、高齢者世帯や障がいのある方などの要配慮者を対象に避難情報を電話とFAXへ自動配信することで、確実な情報を伝達を行う。 さらに、市からのお知らせやイベント情報等の配信により市民サービスの向上を目指す。			宇陀市一般会計予算																															
			区分	No.	区分名																													
			款	8	消防費																													
			項	1	消防費																													
			目	3	災害対策費																													
事業	1	災害対策費																																
根拠条例等	宇陀市地域防災計画																																	
総合計画	基本計画 2-4-1 災害の未然防止対策の推進																																	
R3年度事業の概要	[配信内容] 火災情報、気象情報、防犯・安心情報、くらしの情報、イベント情報 [メール種別] ①住民用②学校・こども園等保護者用 ③消防団員用 ④市職員用 [FAXサービス] 高齢者や障がい者の方等 (単位：千円)			<b>財源の内訳 (単位：千円)</b>																														
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>役務費</td> <td>28</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>1,716</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1,744</td> </tr> </tbody> </table>			科目		役務費	28	使用料及び賃借料	1,716	合計	1,744	<table border="1"> <tbody> <tr><td>分担金負担金</td><td></td></tr> <tr><td>使用料手数料</td><td></td></tr> <tr><td>国費</td><td></td></tr> <tr><td>県費</td><td></td></tr> <tr><td>市債</td><td></td></tr> <tr><td>その他</td><td>1,716</td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>28</td></tr> <tr><td>R3予算額</td><td>1,744</td></tr> <tr><td>R2当初予算額</td><td>2,876</td></tr> <tr><td>R2現計予算額</td><td>2,876</td></tr> <tr><td>増減額</td><td>▲ 1,132</td></tr> </tbody> </table>		分担金負担金		使用料手数料		国費		県費		市債		その他	1,716	一般財源	28	R3予算額	1,744	R2当初予算額	2,876	R2現計予算額	2,876	増減額
科目																																		
役務費	28																																	
使用料及び賃借料	1,716																																	
合計	1,744																																	
分担金負担金																																		
使用料手数料																																		
国費																																		
県費																																		
市債																																		
その他	1,716																																	
一般財源	28																																	
R3予算額	1,744																																	
R2当初予算額	2,876																																	
R2現計予算額	2,876																																	
増減額	▲ 1,132																																	
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	○安全・安心メールの登録促進 ○自力で避難することが困難な高齢者や障がい者等へ災害情報を確実に伝達することで、確実な避難行動を行う。																																	
<b>事業のコスト</b>	令和元年度(実績)	令和2年度(見込)		特定財源の状況																														
決算額又は決算見込額 (千円)	1,047	2,876		ふるさと応援基金繰入金 1,716千円																														
従事職員数【人工】	0.20	0.20																																
人件費 (人工×8,000千円)	1,600	1,600																																
総事業費：人件費含む (千円)	2,647	4,476																																
活動指標名	登録者数																																	
活動指標の算式	—																																	
活動指標の実績(見込)	8,000	単位	人	8,000	単位																													
単位当たりコスト (円)	331		560																															
備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 2.暮らしやすいまち 4.災害に備えた安全・安心な暮らしの実現																																	

事業区分	継続	事業名	自主防災組織支援事業																													
所管課	危機管理課		(総務部)																													
<b>事業の目的</b> 新型コロナウイルス感染症や自然災害に地域ぐるみで立ち向かい、地域の危機管理意識・体制を強化するとともに、地域の防災力を高めるため、自主防災組織の結成及び活動に対する経費へ予算の範囲内において、補助金を交付する。			宇陀市一般会計予算																													
			区分	No.	区分名																											
			款	8	消防費																											
			項	1	消防費																											
			目	3	災害対策費																											
事業	2	地域防災強化事業費																														
根拠条例等	宇陀市地域防災計画																															
総合計画	基本計画 2-4-2 防災・消防体制の確立																															
R3年度事業の概要	○自主防災組織結成率74.97%（77団体）R2.10現在（対象となる経費） <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 防災訓練の実施に関する経費</li> <li>・ 防災知識の普及に関する経費</li> <li>・ 災害時の情報伝達、安否確認及び避難誘導に関する経費</li> <li>・ 自主避難所の運営に関する経費</li> <li>・ 災害用備蓄品の購入に関する経費</li> <li>・ 自主防災組織の結成及び活動に関する経費</li> </ul> （単位：千円）			<b>財源の内訳（単位：千円）</b>																												
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">科 目</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td></td> <td>500</td> </tr> </tbody> </table>			科 目			負担金、補助及び交付金		500	<table border="1"> <tbody> <tr><td>分担金負担金</td><td></td></tr> <tr><td>使用料手数料</td><td></td></tr> <tr><td>国 費</td><td></td></tr> <tr><td>県 費</td><td></td></tr> <tr><td>市 債</td><td></td></tr> <tr><td>その他</td><td>500</td></tr> <tr><td>一般財源</td><td></td></tr> <tr><td>R3予算額</td><td>500</td></tr> <tr><td>R2当初予算額</td><td>200</td></tr> <tr><td>R2現計予算額</td><td>200</td></tr> <tr><td>増減額</td><td>300</td></tr> </tbody> </table>		分担金負担金		使用料手数料		国 費		県 費		市 債		その他	500	一般財源		R3予算額	500	R2当初予算額	200	R2現計予算額	200	増減額
科 目																																
負担金、補助及び交付金		500																														
分担金負担金																																
使用料手数料																																
国 費																																
県 費																																
市 債																																
その他	500																															
一般財源																																
R3予算額	500																															
R2当初予算額	200																															
R2現計予算額	200																															
増減額	300																															
事業の目標・成果（これまでの成果、今後の見通し）	補助金を交付することで、地域住民による防災活動を促進し、もって地震、風水害等の災害による被害の防止及び軽減を図る。																															
<b>事業のコスト</b>	令和元年度(実績)	令和2年度(見込)		特定財源の状況																												
決算額又は決算見込額（千円）	19	200		ふるさと応援基金繰入金 500千円																												
従事職員数【人工】	0.20	0.20																														
人件費（人工×8,000千円）	1,600	1,600																														
総事業費：人件費含む（千円）	1,619	1,800																														
活動指標名	補助団体																															
活動指標の算式	—																															
活動指標の実績(見込)	1	単位	団体	2	単位	団体																										
単位当たりコスト（円）	1,619,000		900,000																													
備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 2.暮らしやすいまち 4.災害に備えた安全・安心な暮らしの実現																															

事業区分	継続	事業名	自主防災組織資機材整備事業					
所管課	危機管理課		(総務部)					
事業の目的 地域住民が災害に対する知識と備えを向上させ、地域共助機能の回復・高揚と減災を図るとともに、高齢者から子どもまで協力して安全で安心に暮らせる地域づくりの一環とする。			宇陀市一般会計予算					
			区分	No.	区分名			
			款	8	消防費			
			項	1	消防費			
			目	3	災害対策費			
事業	2	地域防災強化事業費						
根拠条例等	宇陀市地域防災計画							
総合計画	基本計画 2-4-1 災害の未然防止対策の推進							
R3年度事業の概要	「宇陀市自主防災組織の資機材の整備に係る補助金交付要綱」に基づき一定の補助金を交付する。 交付額は、25世帯以上の団体は当該自主防災組織が資機材の購入に要した経費の2分の1の金額または、基本額50,000円と自主防災組織の世帯数×500円を合計した金額のどちらか低い額を交付する。ただし、25世帯未満の団体は基本額を25,000円とする。			財源の内訳 (単位：千円)				
	(単位：千円) <table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>200</td> </tr> </tbody> </table>			科目		負担金、補助及び交付金	200	分担金負担金
科目								
負担金、補助及び交付金	200							
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	結成された自主防災組織に必要な最小限の資機材を装備させ、組織の強化拡充を図ることで、地域の共助意識高揚の一環となるほか、減災に資する効果が期待できる。			使用料手数料				
				国費				
				県費				
				市債				
				その他	200			
				一般財源				
				R3予算額	200			
				R2当初予算額	500			
				R2現計予算額	500			
				増減額	▲ 300			
事業のコスト			特定財源の状況					
決算額又は決算見込額 (千円)	320	令和元年度(実績)	500	ふるさと応援基金繰入金 200千円				
従事職員数【人工】	0.20	令和2年度(見込)	0.20	備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 2. 暮らしやすいまち 4. 災害に備えた安全・安心な暮らしの実現				
人件費 (人工×8,000千円)	1,600		1,600					
総事業費：人件費含む (千円)	1,920		2,100					
活動指標名	補助団体数							
活動指標の算式	—							
活動指標の実績(見込)	4	単位	団体	2	単位	団体		
単位当たりコスト (円)	480,000		1,050,000					



事業区分	継続	事業名	防災行政無線システム維持管理事業													
所管課	危機管理課		(総務部)													
事業の目的 災害時に電話等の通信網の途絶や、停電等が発生した場合にも通信手段を確保し、市民に対して避難勧告等必要な情報提供体制を整える。			宇陀市一般会計予算													
			区分	No.	区分名											
			款	8	消防費											
			項	1	消防費											
			目	3	災害対策費											
事業	3	防災行政無線システム維持管理事業費														
根拠条例等	宇陀市地域防災計画															
総合計画	基本計画 2-4-2 防災・消防体制の確立															
R3年度事業の概要	災害時の情報伝達手段である宇陀市防災行政無線同報系（中継局2局、再送信局10局、拡性子局183局、個別受信機、文字表表示装置）及び移動系無線の適切な管理、運用及び保守業務を行う。（単位：千円）			財源の内訳（単位：千円）												
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>需用費</td> <td>2,708</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>171</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>12,876</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>524</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>16,279</td> </tr> </tbody> </table>	科目		需用費	2,708	役務費	171	委託料	12,876	使用料及び賃借料	524	合計	16,279	分担金 負担金		国費
科目																
需用費	2,708															
役務費	171															
委託料	12,876															
使用料及び賃借料	524															
合計	16,279															
事業の目標・成果 （これまでの成果、今後の見通し）	○災害時の情報収集を迅速かつ的確に行い、市民に対し避難勧告等の必要な情報を発信し、情報不足によるパニック発生を防止する。 ○大地震等防災時における市民への迅速かつ正確な災害情報の伝達を行うための機器の整備・管理。 ○放送が聞き取りにくい地域について調査等を実施し、無線放送局の方向・音量の調整、無線子局の新設、対策を講じていく。また、無線子局からの放送内容を伝達する補完手段として整備した「安全・安心メール」配信サービス、「電話応答サービス」の周知に努める。			使用料 手数料		県費										
				市債		その他										
				一般財源	16,279	R3予算額	16,279									
				R2 当初予算額	16,543	R2 現計予算額	16,543									
				増減額	▲ 264											
				事業のコスト			令和元年度(実績)	令和2年度(見込)	特定財源の状況							
				決算額又は決算見込額（千円）	17,984		16,543									
従事職員数【人工】	0.40		0.40													
人件費（人工×8,000千円）	3,200		3,200													
総事業費：人件費含む（千円）	21,184		19,743													
活動指標名	市民一人当たり															
活動指標の算式	-															
活動指標の実績(見込)	30,226	単位	人	29,223	単位	人										
単位当たりコスト（円）	701		676		備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 2.暮らしやすいまち 4.災害に備えた安全・安心な暮らしの実現										



事業区分	継続	事業名	避難所設備強化事業																																	
所管課	危機管理課		(総務部)																																	
<b>事業の目的</b> 災害対策基本法の改正により、避難所における生活環境の整備が努力義務とされている。本事業は、避難所で必要となる食料や物品を計画的に備蓄するとともに、避難者へ迅速に備蓄物資が配布できるよう努める。			宇陀市一般会計予算																																	
			区分	No.	区分名																															
			款	8	消防費																															
			項	1	消防費																															
			目	3	災害対策費																															
事業	4	避難所設備強化事業費																																		
根拠条例等	宇陀市地域防災計画																																			
総合計画	基本計画 2-4-2 防災・消防体制の確立																																			
R3年度事業の概要	備蓄品及び資機材の購入 (単位：千円)			財源の内訳 (単位：千円)																																
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>需用費</td> <td>2,187</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>370</td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td>847</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>3,404</td> </tr> </tbody> </table>			科目		需用費	2,187	委託料	370	備品購入費	847	合計	3,404	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>分担金 負担金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料 手数料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>3,000</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>404</td> </tr> <tr> <td>R3予算額</td> <td>3,404</td> </tr> <tr> <td>R2 当初予算額</td> <td>3,413</td> </tr> <tr> <td>R2 現計予算額</td> <td>3,413</td> </tr> <tr> <td>増減額</td> <td>▲ 9</td> </tr> </tbody> </table>		分担金 負担金		使用料 手数料		国費		県費		市債		その他	3,000	一般財源	404	R3予算額	3,404	R2 当初予算額	3,413	R2 現計予算額	3,413	増減額
科目																																				
需用費	2,187																																			
委託料	370																																			
備品購入費	847																																			
合計	3,404																																			
分担金 負担金																																				
使用料 手数料																																				
国費																																				
県費																																				
市債																																				
その他	3,000																																			
一般財源	404																																			
R3予算額	3,404																																			
R2 当初予算額	3,413																																			
R2 現計予算額	3,413																																			
増減額	▲ 9																																			
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	○災害用の備蓄物品は進化が著しく、長期保存が可能な飲料水をはじめ、よりコンパクトで利便性の高い製品などが開発されている。これまでも個々の備蓄品の必要性や保管スペースも考慮しながら、品目・数量の見直しを行い、入れ替えを行っている。引き続き避難所運営に有効な資機材を見極め、かつ、計画的な入れ替えを行い、常に使用可能な状況を確認すること及び必要な物資を必要な場所に効率的に供給する方法を検討する。 ○学校施設利用計画に基づき、教育委員会等と調整を図りながら、指定避難所となる学校施設の防災強化を進める。																																			
事業のコスト		令和元年度(実績)	令和2年度(見込)																																	
決算額又は決算見込額 (千円)		1,238	3,413																																	
従事職員数【人工】		0.25	0.25																																	
人件費 (人工×8,000千円)		2,000	2,000																																	
総事業費：人件費含む (千円)		3,238	5,413																																	
活動指標名		指定緊急避難場所数																																		
活動指標の算式		—																																		
活動指標の実績(見込)		30	単位	箇所	30																															
単位当たりコスト (円)		107,933	180,433																																	
特定財源の状況		ふるさと応援基金繰入金 3,000千円																																		
備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 2.暮らしやすいまち 4.災害に備えた安全・安心な暮らしの実現																																			

事業区分	継続	事業名	避難行動要支援者対策事業										
所管課	危機管理課		(総務部)										
			宇陀市一般会計予算										
事業の目的	平成25年6月に災害対策基本法改正により、災害時要支援者のうち特に避難支援を必要とする避難行動要支援者名簿の作成が義務付けられた。このことから、本人の同意による登録者名簿を警察、消防、地域関係者等へ提供し、名簿を活用した実効性のある避難支援体制の構築、避難行動計画の作成に向けた支援を行う。				区分 No.	区分名							
					款	8	消防費						
					項	1	消防費						
					目	3	災害対策費						
					事業	5	避難行動要支援者対策事業費						
根拠条例等	宇陀市地域防災計画												
総合計画	基本計画 2-4-2 防災・消防体制の確立												
R3年度事業の概要	災害時における避難行動要支援者の安全を確保するため、以下の支援対策を実施する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 避難行動要支援者名簿の更新</li> <li>・ 避難行動要支援者避難支援計画（個別計画）の作成</li> <li>・ 支援体制のネットワークづくり</li> <li>・ 避難行動要支援者への情報伝達体制の確立</li> <li>・ 避難支援短期入所事業の実施</li> </ul>				財源の内訳（単位：千円）								
					<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">科目</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>役務費</td> <td></td> <td>186</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td></td> <td>462</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td>648</td> </tr> </tbody> </table>		科目		金額	役務費		186	委託料
科目		金額											
役務費		186											
委託料		462											
合計		648											
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	○災害時に必要な支援が受けられる対策を行うとともに、平常時から地域で安心して生活できるよう支援を行う。 ○自治会や自主防災組織、介護サービス事業者等と連携を図りながら避難が困難な方の支援体制の確立を図る。				国費								
					県費								
					市債								
					その他								
					一般財源	648							
					R3予算額	648							
					R2 当初予算額	651							
					R2 現計予算額	651							
					増減額	▲ 3							
事業のコスト	令和元年度(実績)	令和2年度(見込)		特定財源の状況									
決算額又は決算見込額 (千円)	659	651											
従事職員数【人工】	0.20	0.20											
人件費 (人工×8,000千円)	1,600	1,600											
総事業費：人件費含む (千円)	2,259	2,251											
活動指標名	申請者数												
活動指標の算式	—												
活動指標の実績(見込)	1,900	単位	人	1,900	単位	人							
単位当たりコスト (円)	1,189			1,185									
				備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 2. 暮らしやすいまち 4. 災害に備えた安全・安心な暮らしの実現								

事業区分	継続	事業名	消防施設保全管理事業																																													
所管課	危機管理課		(総務部)																																													
事業の目的	消防力の強化・維持を図るため、消防施設の保全、整備を行う。				宇陀市一般会計予算																																											
					区分	No.	区分名																																									
					款	8	消防費																																									
					項	1	消防費																																									
					目	5	消防施設費																																									
事業	1	本庁消防施設費																																														
根拠条例等																																																
総合計画	基本計画 2-4-2 防災・消防体制の確立																																															
R3年度事業の概要	①防火水槽修繕 3箇所 ②消火栓修繕 2箇所 ③防火水槽撤去 2箇所 ④消防機庫解体 2箇所 ⑤その他 (単位：千円)				財源の内訳 (単位：千円)																																											
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>予算額</th> <th>主な内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>需用費</td> <td>195</td> <td>水利標識購入</td> </tr> <tr> <td></td> <td>1,805</td> <td>防火水槽・消火栓等修繕</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>270</td> <td>消防備品廃棄処分料</td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td>4,250</td> <td>防火水槽撤去工事・消防機庫解体工事</td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td>77</td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>6,597</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				科目	予算額	主な内容	需用費	195	水利標識購入		1,805	防火水槽・消火栓等修繕	役務費	270	消防備品廃棄処分料	工事請負費	4,250	防火水槽撤去工事・消防機庫解体工事	原材料費	77		合計	6,597		<table border="1"> <tbody> <tr><td>分担金負担金</td><td></td></tr> <tr><td>使用料手数料</td><td></td></tr> <tr><td>国費</td><td></td></tr> <tr><td>県費</td><td></td></tr> <tr><td>市債</td><td></td></tr> <tr><td>その他</td><td>4,250</td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>2,347</td></tr> <tr><td>R3予算額</td><td>6,597</td></tr> <tr><td>R2当初予算額</td><td>3,948</td></tr> <tr><td>R2現計予算額</td><td>3,948</td></tr> <tr><td>増減額</td><td>2,649</td></tr> </tbody> </table>		分担金負担金		使用料手数料		国費		県費		市債		その他	4,250	一般財源	2,347	R3予算額	6,597	R2当初予算額	3,948	R2現計予算額	3,948	増減額
科目	予算額	主な内容																																														
需用費	195	水利標識購入																																														
	1,805	防火水槽・消火栓等修繕																																														
役務費	270	消防備品廃棄処分料																																														
工事請負費	4,250	防火水槽撤去工事・消防機庫解体工事																																														
原材料費	77																																															
合計	6,597																																															
分担金負担金																																																
使用料手数料																																																
国費																																																
県費																																																
市債																																																
その他	4,250																																															
一般財源	2,347																																															
R3予算額	6,597																																															
R2当初予算額	3,948																																															
R2現計予算額	3,948																																															
増減額	2,649																																															
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	消防施設等について、適切な維持修繕を行い、緊急時の災害活動が的確かつ迅速に行えるよう、保全管理に努める。																																															
事業のコスト	令和元年度(実績)	令和2年度(見込)		特定財源の状況																																												
決算額又は決算見込額 (千円)	2,628	3,948		地域づくり推進基金繰入金 4,250千円																																												
従事職員数【人工】	0.20	0.20																																														
人件費 (人工×8,000千円)	1,600	1,600																																														
総事業費：人件費含む (千円)	4,228	5,548																																														
活動指標名	保全箇所																																															
活動指標の算式	—																																															
活動指標の実績(見込)	12	単位	箇所	12	単位	箇所																																										
単位当たりコスト (円)	352,333		462,333																																													
備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 2.暮らしやすいまち 4.災害に備えた安全・安心な暮らしの実現																																															

事業区分	新規	事業名	宇賀志防災拠点施設整備事業		
所管課	危機管理課 (総務部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	消防団組織再編計画に基づき、消防機庫の統合による整備を行うとともに、地域の防災コミュニティの拠点となる施設整備を行うことにより、地域防災力の向上、安らぎと潤いのある地域環境の確保を図る。		区分 No.	区分名	
			款	8	消防費
			項	1	消防費
			目	5	消防施設費
事業	1	本庁消防施設費			
根拠条例等					
総合計画	基本計画 2-4-2 防災・消防体制の確立				
R3年度事業の概要	消防機庫及び防災コミュニティの拠点施設の整備事業。		財源の内訳 (単位：千円)		
	(単位：千円)		分担金 負担金		
	科目	予算額	主要内容	使用料 手数料	
	委託料	29,796	宇賀志防災コミュニティセンター整備工事設計業務	国 費	
		2,000	宇賀志防災コミュニティセンター整備工事地質調査業務	県 費	
	合 計	31,796		市 債	31,700
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	機庫整備を行うことにより、分団の連携強化を図ることができる。また、地域住民の防災コミュニティ活動の拠点とすることで地域の防災力の向上が図れる。		その他		
			一般財源	96	
			R3予算額	31,796	
			R2 当初予算額		
			R2 現計予算額		
			増減額	31,796	
事業のコスト	令和元年度(実績)	令和2年度(見込)		特定財源の状況	
決算額又は決算見込額 (千円)	/		緊急防災・減災事業債 31,700千円		
従事職員数【人工】					
人件費 (人工×8,000千円)					
総事業費：人件費含む (千円)					
活動指標名					
活動指標の算式				備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 2. 暮らしやすいまち 4. 災害に備えた安全・安心な暮らしの実現
活動指標の実績(見込)	単位	単位			
単位当たりコスト (円)					

事業区分	新規	事業名	消防機庫整備事業		
所管課	危機管理課		(総務部)		
			宇陀市一般会計予算		
事業の目的	消防団再編計画に基づき、地域の防災活動の拠点として老朽化した施設整備、消防車両の規格変更への対応及び消防団活動の福利厚生充実を図るため、消防機庫の改築、増築等を行い、災害に強い消防団組織の構築と、地域の防災拠点を整備することで、地域防災力の向上を図る。			区分 No.	区分名
				款	8 消防費
				項	1 消防費
				目	5 消防施設費
事業	1 本庁消防施設費				
根拠条例等					
総合計画	基本計画 2-4-2 防災・消防体制の確立				
R3年度事業の概要	宇陀市消防団組織再編計画に基づく消防機庫整備事業 (単位：千円)			財源の内訳 (単位：千円)	
	科目	予算額	主な内容	分担金 負担金	
	委託料	2,000	室生第2分団消防機庫整備工事地質調査業務	使用料 手数料	
		3,289	室生第3分団消防機庫整備工事監理業務	国 費	
	工事請負費	35,000	室生第3分団消防機庫整備工事	県 費	
	合 計	40,289		市 債	41,200
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	宇陀市消防団組織再編計画に基づき、部の統合並びに消防機庫整備を行う事により、より確実な出動体制の見直しを図ることが出来る。			その他	
	平成26年度	大宇陀第1分団機庫改築 大宇陀分団機庫解体2箇所		一般財源	▲ 911
	平成28年度	大宇陀第3分団機庫改築		R3予算額	40,289
	平成30年度	榛原第1分団機庫改築(繰越分)		R2 当初予算額	
	令和元年度	室生第4分団機庫改築		R2 現計予算額	3,960
				増減額	40,289
事業のコスト	令和元年度(実績)	令和2年度(見込)		特定財源の状況	
決算額又は決算見込額 (千円)	32,866	3,960		緊急防災・減災事業債 41,200千円	
従事職員数【人工】	0.20	0.20			
人件費 (人工×8,000千円)	1,600	1,600			
総事業費：人件費含む (千円)	34,466	5,560			
活動指標名	整備箇所				
活動指標の算式	—				
活動指標の実績(見込)	1	単位	箇所	1	単位
単位当たりコスト (円)	34,466,000			5,560,000	
				備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 2. 暮らしやすいまち 4. 災害に備えた安全・安心な暮らしの実現

事業区分	継続	事業名	防火水槽整備事業																																							
所管課	危機管理課		(総務部)																																							
事業の目的	地震災害発生時に必要不可欠な耐震性を有した防火水槽の整備拡充を図り、災害に強いまちづくりを推進する。				宇陀市一般会計予算																																					
					区分	No.	区分名																																			
					款	8	消防費																																			
					項	1	消防費																																			
目	5	消防施設費																																								
事業	1	本庁消防施設費																																								
根拠条例等																																										
総合計画	基本計画 2-4-2 防災・消防体制の確立																																									
R3年度事業の概要	耐震性防火水槽2基（40㎡型）を新設する。				財源の内訳（単位：千円）																																					
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3">(単位：千円)</th> </tr> <tr> <th>科目</th> <th>予算額</th> <th>主な内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>委託料</td> <td>3,000</td> <td>防火水槽新設工事地質調査業務</td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td>21,992</td> <td>防火水槽新設工事</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>24,992</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				(単位：千円)			科目	予算額	主な内容	委託料	3,000	防火水槽新設工事地質調査業務	工事請負費	21,992	防火水槽新設工事	合計	24,992		<table border="1"> <tbody> <tr> <td>分担金 負担金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料 手数料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国費</td> <td>5,486</td> </tr> <tr> <td>県費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市債</td> <td>19,000</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>506</td> </tr> <tr> <td>R3予算額</td> <td>24,992</td> </tr> <tr> <td>R2 当初予算額</td> <td>18,529</td> </tr> <tr> <td>R2 現計予算額</td> <td>18,529</td> </tr> <tr> <td>増減額</td> <td>6,463</td> </tr> </tbody> </table>		分担金 負担金		使用料 手数料		国費	5,486	県費		市債	19,000	その他		一般財源	506	R3予算額	24,992	R2 当初予算額	18,529	R2 現計予算額	18,529	増減額
(単位：千円)																																										
科目	予算額	主な内容																																								
委託料	3,000	防火水槽新設工事地質調査業務																																								
工事請負費	21,992	防火水槽新設工事																																								
合計	24,992																																									
分担金 負担金																																										
使用料 手数料																																										
国費	5,486																																									
県費																																										
市債	19,000																																									
その他																																										
一般財源	506																																									
R3予算額	24,992																																									
R2 当初予算額	18,529																																									
R2 現計予算額	18,529																																									
増減額	6,463																																									
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	消火栓を除く消防水利の空白地を対象に、防火水槽の整備拡充を図ることで、災害に強いまちづくりを推進する。																																									
事業のコスト	令和元年度(実績)	令和2年度(見込)			特定財源の状況																																					
決算額又は決算見込額 (千円)		18,529			消防防災施設整備費補助金 5,486千円																																					
従事職員数【人工】		0.10			合併特例債 19,000千円																																					
人件費 (人工×8,000千円)		800																																								
総事業費：人件費含む (千円)		19,329																																								
活動指標名	設置数																																									
活動指標の算式	-																																									
活動指標の実績(見込)		単位	2	単位	基																																					
単位当たりコスト (円)		9,664,500			備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 2. 暮らしやすいまち 4. 災害に備えた安全・安心な暮らしの実現																																					

事業区分	新規	事業名	自主防災パワーアップ事業										
所管課	危機管理課 (総務部)		宇陀市一般会計予算										
事業の目的	自治会に軽可搬式ポンプを貸与し、初期消火活動力を強化することで火災被害の軽減を図るとともに、市民の生命及び財産の安全を確保することを目的とする。		区分	No.	区分名								
			款	8	消防費								
			項	1	消防費								
			目	5	消防施設費								
事業	1	本庁消防施設費											
根拠条例等													
総合計画	基本計画 2-4-2 防災・消防体制の確立												
R3年度事業の概要	軽可搬式ポンプ1台 収納庫1庫を購入する。		財源の内訳 (単位：千円)										
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3">(単位：千円)</th> </tr> <tr> <th>科目</th> <th>予算額</th> <th>主要内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>備品購入費</td> <td>847</td> <td>軽可搬ポンプ等購入</td> </tr> </tbody> </table>		(単位：千円)			科目	予算額	主要内容	備品購入費	847	軽可搬ポンプ等購入	分担金 負担金	
(単位：千円)													
科目	予算額	主要内容											
備品購入費	847	軽可搬ポンプ等購入											
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	火災被害の軽減を図るとともに、市民の生命及び財産の安全を確保する。		使用料 手数料										
			国費										
			県費										
			市債										
			その他		847								
			一般財源										
			R3予算額		847								
			R2 当初予算額										
R2 現計予算額		2,541											
増減額		847											
事業のコスト	令和元年度(実績)	令和2年度(見込)	特定財源の状況										
決算額又は決算見込額 (千円)		2,541	ふるさと応援基金繰入金 847千円										
従事職員数【人工】		1.00											
人件費 (人工×8,000千円)		8,000											
総事業費：人件費含む (千円)		10,541											
活動指標名	配備数												
活動指標の算式	—												
活動指標の実績(見込)		3	単位	台	備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 2.暮らしやすいまち 4.災害に備えた安全・安心な暮らしの実現								
単位当たりコスト (円)		3,513,667											



事業区分	新規	事業名	消防車両購入事業			
所管課	危機管理課		(総務部)			
事業の目的 宇陀市民の生命、身体、財産を守るという消防団の責任を果たすため、消防車両の更新を行い、消防団活動の充実強化を図る。			宇陀市一般会計予算			
			区分	No.	区分名	
			款	8	消防費	
			項	1	消防費	
			目	5	消防施設費	
事業	1	本庁消防施設費				
根拠条例等						
総合計画	基本計画 2-4-2 防災・消防体制の確立					
R3年度事業の概要	宇陀市消防団組織再編計画に基づき、小型動力ポンプ付積載車2台を更新する。 (単位：千円)			財源の内訳 (単位：千円)		
	科目	予算額	主な内容		分担金 負担金	
	役務費	88	諸経費		使用料 手数料	
	備品購入費	17,182	小型動力ポンプ付積載車2台		国 費	
	公課費	50	自動車重量税		県 費	
合計	17,320			市 債		
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	配備からの経過年数が長い消防車両を更新することで、災害時における機動力の確保、故障や不具合等の不安解消など、消防力の充実強化を図る。			154	2,966	
				14,200		
				154		
				17,320		
事業のコスト			令和元年度(実績)	令和2年度(見込)	特定財源の状況	
決算額又は決算見込額 (千円)	15,879	27,589	消防力強化支援事業費補助金 2,966千円			
従事職員数【人工】	1.00	1.00	緊急防災・減災事業債 14,200千円			
人件費 (人工×8,000千円)	8,000	8,000				
総事業費：人件費含む (千円)	23,879	35,589				
活動指標名	配備車両					
活動指標の算式	—					
活動指標の実績(見込)	2	単位	台	1	単位	台
単位当たりコスト (円)	11,939,500		35,589,000			
備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 2.暮らしやすいまち 4.災害に備えた安全・安心な暮らしの実現					